



初代会長	卒業学科	工学部 工業化学科(1960年卒)	
金川 護	技術士部門	上下水道部門(下水道)、総合技術監理部門	
自己紹介	<p>創立以来10年間務めた中大技術士会会長を2014年5月31日で引退しましたが、今後も幹事会や各種行事には参加します。現在の楽しみは地元の男声合唱団で歌うこと。大学の同級生との毎月1回のゴルフ(二木会)と飲み会(四水会)です。最近では体重を落とそうと水泳も始めました。妻が早くなくなり、1人で生活しているので、食事の準備、洗濯、掃除等忙しく過ごしてます。コロナでZOOM会議と年を取ったせいで、だんだん遠出するのがおっくうになってきました。</p>		
第二代会長	卒業学科	理工学部 土木工学科(1967年卒)	
故 内藤堅一	技術士部門	建設部門(鋼構造及びコンクリート)、総合技術監理部門	
自己紹介	<p>昭和42年に大学卒業後、ずっと建設コンサルタントに勤務していました。専門は鉄道構造物の計画・設計ですが、本部長時代には、空港、開発、廃棄物、CM、施設、再開発等幅広く担当しました。コンサルタント会社に45年間勤務した後リタイアし、現在は土木学会100周年記念事業の中で立ち上げた建設系NPO中間支援組織の事務局長として携わっています。10年の節目を通過した中大技術士会の会長として、この会を更に発展させられるように頑張っていきますので、ご協力をお願いします。</p>		